

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市若松区南二島4丁目4-2

団体名 大剛貿易株式会社

代表者 王 文慶

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	たいこうぼうえきかぶしきかいしゃ	
団体名	大剛貿易株式会社	
(ふりがな)	おう ぶんけい	
代表者氏名	王 文慶	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 南二島4丁目4-2
	主たる事業所	
事業概要	金属類卸売り業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	無	
ホームページURL		

連絡先

担当部署	総務部
担当者	竹久 安広
電話番号	0937918764
メールアドレス	jptaiko@yahoo.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 大剛貿易株式会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・クールビズ、ウォームビズの徹底 ・低燃費車両の使用に努める	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・使用済コピー用紙の裏面使用 ・工場内における資源の再利用、再資源化の徹底 ・缶、ビン、PETボトルの分別の徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					・ペーパーレス化の促進 ・市内業者からの物品調達	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					・車両、運搬具の使用期間の長期化	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール12	経済(4)①
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・鉄、金属類に選別及び再利用化	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	経済(2)④
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					・ファン付作業着の導入 ・適度な休憩時間の導入 ・長時間(残業)労働の防止	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					・外国人や障害者など多様な人材が活躍できる職場環境整備への取組み	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会(4)③
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					・ハラスメントに関する法令の徹底	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会(1)②
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・インフルエンザ予防接種費用を会社負担とし、病気予防を行っている。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・社内外の講習及び資格習得の奨励	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止、個人情報管理の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・情報セキュリティ対策の徹底(情報管理) ・反社会勢力に対する企業方針について、従業員及び社外への徹底	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)③
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・SDGs宣言やSDGsに関する情報の提供することで社員1人1人の意識向上に努めている。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	経済(4)①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5年 7月 10日
 団体名 大剛貿易株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

・大剛貿易(株)は、当社の行う金属回収、輸出に関する活動が国内だけでなく、輸出先である海外の国の環境保全についても考え、環境にプラスに働くようにまたは、及ぼす影響を可能な限り最少にします。
 ・これらの役割を果たしていくことで、SDGs達成に貢献するとともに、社員1人1人がSDGsに対して認識を深めていくことで社会全体への貢献を果たしていきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標(KPI) ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	・企業全体での取組み ①日々の節電に努める ②ごみの分別処理によるリサイクルの徹底 ③クールビズ・ウォームビズの推進	指標(KPI)	ごみの分別処理率	指標
社会			目標値		環境(1)②
環境	○		その他 (その他の場合) (3)年	2022年80% ↓ 2025年100%	具体的な取組 環境(2)ウ
経済		・火災防止の取組み	指標(KPI)	火災件数	指標
社会	○		目標値		社会(2)①
環境	○		その他 (その他の場合) (3)年	2022年0件 ↓ 2025年0件	具体的な取組 社会(1)イ
経済	○	・外国人従業員の能力開発の為に各種検定料やテキスト代の支援への取組み	指標(KPI)	支援率	指標
社会	○		目標値		経済(2)②
環境			その他 (その他の場合) (3)年	2022年0% ↓ 2025年100%	具体的な取組 経済(2)ア

記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野(経済・社会・環境)の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・指標(KPI)は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 大剛貿易株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
11 ながら見守り宣言企業	・活動内容を従業員へ周知し、通勤時、営業活動時、買い物時等の社外活動時に子供や年寄への見守り（気配り）を徹底し、困った様子であれば声掛けを行う。
15 エコドラ北九州プロジェクト	・エコドラ10のすすめを十分に理解し、自動車を運転する従業員に対して通勤時、社用外出時におけるエコドライブへの意識付けを行う。また、Co ₂ 削減のために重機やトラックのアイドリング時間の削減を図る。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。